



## 公益財団法人孫中山記念会 新任理事長のご挨拶

(公財) 孫中山記念会理事長 花岡 正浩



中尾理事長の後任として孫中山記念会の理事長を仰せつかりました花岡です。

歴代理事長のお歴々の方々のお名前を拝見し、わが任にあらずというのが正直な受け止めでしたが、この記念会を通じて、孫文先生の業績を広く社会に広めるといふその一役をになうことができれば、

これ以上の幸せはないと思い、大役を引き受けさせていただくことにしました。

取り分け、今年は、孫文先生の神戸での「大亜細亜主義」に関する講演から100年という記念すべき年にあたります。この演説を通じて「西洋の覇道の獵犬となるか、東洋の王道の干城となるか」と当時の我が国に選択を迫りました。

あれから100年、今や中国は米国と肩を並べる大国としての道を歩みつつあり、米国の一極支配から多極化した世界へと変貌しつつあります。

こうした中であって、仁義道徳に基づく「王道の文化」の大切さを説いた孫文先生のメッセージは、今一度世界が耳を傾けるべきものではないかと思えます。

更に、今年はまた、孫文記念館開設40周年という節目の年でもあります。

これまで、この記念館を守り続けるとともに、孫文先生に関する研究を重ね、日中交流の草の根の活動を通じて、当会の発展にご尽力いただいている移情閣友の会、孫文研究会、賛助会、そして華僑の皆様方はじめ全ての関係者の皆さんに心から敬意を表したいと思います。そして、この活動を益々盛り上げていくことが、日中友好の一助につながり、更には、世界平和への道に寄与するものと確信しています。

どうかこれからも引き続き変わらぬご支援を頂きますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



当会歓送迎会 (2014.06.28)

### 目次

公益財団法人孫中山記念会 新任理事長のご挨拶……(1)	公益財団法人孫中山記念会理事会・評議員会報告……(3)
公益財団法人孫中山記念会 事務局長交代のご挨拶……(2)	公益財団法人孫中山記念会役員……(3)
シンガポール孫中山南洋記念館(晩晴園)を訪問して……(2)	孫文研究会通信……(4)
記念館ニュース……(3)	移情閣友の会通信……(4)
	編集後記……(4)

## 公益財団法人孫中山記念会 事務局長就任のご挨拶

事務局長 齊藤 和満



6月に事務局長に就任しました齊藤和満です。県庁で国際業務の経験が少し長かったこともあってか、歴史ある記念館で勤務できるご縁に恵まれ、淡路を間近に見ながら勤務しています。

孫中山記念会の果たすべき役割や歴史的な意義など、知れば知るほど、責任の大きさを感じます。特に、今年は孫文先生の「大アジア主義」講演100周年という、とてつもない節目の年ということも相まって、私に務まるのかという不安を感じつつも、またとない記念すべき年に巡り合えたのも、まさにご縁の賜物ではないかと感じます。

少しでもお役に立てるよう、精一杯努力したいと思いますので、歴代の諸先輩と同様、温かいご指導、格別なご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



## シンガポール孫中山南洋記念館（晚晴園）を訪問して

今（2024）年7月27日、前日のシンガポール南洋理工大学で開催された「全球華僑華人博物館協作項目」（世界華僑華人博物館協力プロジェクト）に参加したのを機に、同地にある孫中山南洋記念館（晚晴園）への訪問を実現した。当日早朝、筆者は中国華僑歴史博物館の寧一氏、中国黒河旅俄華僑記念館の初丹氏、マレーシア華人博物館林家豪氏とともにまず福建省出身者が建てた媽祖をまつ「天福宮」を参拝見学したあと、晚晴園に向かった。同館館長林国耀、副館長葉璞とスタッフの歓迎を受け、説明を受けた。

晚晴園はもともと華僑の豪商張永福（Teo Eng Hock 1871-1957）の別荘であり、孫文ら革命志士との縁は1906年にさかのぼる。この年の2月、シンガポールを訪れた孫文は晚晴園に4ないし5泊し、ここで東南アジアにおける最初の革命党の正式な組織「中国同盟会シンガポール分会」を設立した。ここは東南アジア華人社会における革命党の総本部になり、黄興、胡漢民、汪精衛、居正ら重要幹部もしばしばここを訪れ、清朝反対の武装蜂起を画策し、革命志士を支援、救護の後方基地にもなった。1937年、のちにインド人の手に渡った晚晴園を、6名の華僑が買い戻し、1951年にシンガポール中華総商會に寄贈した。1966年、孫文生誕100周年を記念して、中華総商會は晚晴園を孫中山記念館として開放した。1996年、館名を「晚晴園—孫中山南洋記念館」とあらためた。2009年、中華総商會は政府文物局と備忘録を交わし、晚晴園を双方が共同管理する国家と華人社会の歴史遺産とした。2011年10月、晚晴園は文物局によってリニューアル・オープンされた。

晚晴園が建てられた当時は、不便な郊外にあったが、今は高層ビルが立ち並び緑あふれる閑静な住宅エリアに位置する観光名所となっている。写真をはじめ、実物、新聞、

## 退任のご挨拶

前事務局長 川鍋 彰男



私は、2024年6月末をもちまして、孫文記念館を退職することになりました。

2016年から8年間の長きにわたり、事務局長の職を務めることができましたのは、ひとえに皆様のご支援、ご鞭撻のたまものと心から感謝申し上げます。

私は、兵庫県在職中に日中友好交流事業を担当したこともありましたので、孫文記念館で孫文を中心に据えて、いろいろと活動できたことを大変光栄に存じています。

在職中はコロナ禍もあり、厳しい運営を迫られることもありましたが、幸いにも、館の運営も安定し、孫文「大アジア主義」講演100周年記念事業等を実施できる環境になり、喜んでいるところです。

今後とも孫文記念館を応援いただきますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝でのご活躍を祈念申し上げます。

書籍、記念物と模型家具、美術作品などの展示品で構成された展示は、孫文のシンガポールでの足跡をはじめ、辛亥革命とシンガポールとの関係やシンガポール華人社会の革命運動への貢献、中国の政治と社会改革に対する呼応、辛亥革命の東南アジア華人社会への影響などの歴史を見事に再現している。常設展示の面積は延べ1441平方メートルの規模があるほか、オープン・スペースも設けられ、特別展や中華文化の紹介などを中心に多彩な文化交流活動が行われている。

当館の移情閣と同様に、晚晴園は華僑の別荘として建てられ、長い間は個人所有のものであった。華僑華人団体はこれらの建物を管理し、政府との協力によって、公的文化施設として再出発した。そのような多くの共通点をもつ両館はここ10年来、交流を盛んに行ってきた。2013年5月から11月にかけて、「海外知音に会う：孫文、シンガポールと日本」と題する相当規模の特別展が孫中山南洋記念館で開催された。長崎歴史文化博物館、荒尾市宮崎兄弟資料館とともに、当館からは孫文の揮毫、孫文・胡漢民の寄せ書き、呉錦堂の関連文物などを出展した。2015年10月から11月にかけて、晚晴園からの出張特別展「百年を振り返る：孫文とシンガポール展」が当館で開催された。同館学術顧問 柯木林氏の講演「孫文とシンガポールの辛亥人物」は『孫文研究』誌第58号（2016年6月）に記載された。2018年11月、当館で開催された「第30回孫中山・宋慶齡記念地聯席會議」には、中国をはじめ、世界各地にある孫文、宋慶齡の記念館施設代表60余名が出席するなか、晚晴園からは館長陳亮発、副館長葉璞が出席された。今回の訪問見学はこれらの交流活動をいっそう深めることとなった。

（主任研究員 蔣海波）

## 記念館ニュース〈2024年4月～2024年9月〉

- 5月16日 大阪大学(50名)学外研修で記念館来館  
 6月16日 中国社会科学院近代史研究所一行(8名)来館  
 6月16日 石川県七尾高等学校一行(学生3名、教員1名)来館  
 6月16日 中国広東省外事弁公室一行(4名)来館  
 6月21日 宮崎民蔵氏の孫、宮崎芳ご夫妻来館  
 7月6日 神戸学院大学グローバル・コミュニケーション学部中国語コース(14名)学外研修で記念館来館  
 7月9日 貴島善子在広州日本国総領事記念館訪問  
 8月20日 鳥取大学地域学部(学生17名、教員2名)学外研修で記念館来館  
 8月27日 中国海南瓊台師範学院一行(33名)来館  
 9月4日 中国浙江大学歴史学院一行(学生56名、教員3名)来館  
 9月12日 中国深圳市何香凝美術館一行(6名)来館



貴島広州総領事(右から2番目)

公益財団法人孫中山記念会  
理事会・評議員会報告

## 令和6年度第1回理事会(令和6年5月24日 中華会館)

- 議案：1. 令和5年度事業報告について  
 2. 令和5年度財務諸表について  
 3. 定時評議員会の招集について  
 以上について、説明の後すべて承認されました。

## 令和6年度第1回評議員会(令和6年6月21日 中華会館)

- 議案：1. 令和5年度事業報告について  
 2. 令和5年度財務諸表について  
 3. 評議員の選任について  
 4. 理事の選任について  
 5. 監事の選任について  
 報告事項：  
 1. 令和6年度事業計画について  
 2. 令和6年度事業予算について  
 以上について、説明の後すべて承認されました。

## 令和6年度第2回理事会(令和6年6月21日 中華会館)

- 議案：1. 理事長、副理事長及び常務理事の選定について  
 2. 事務局長任命の承認について  
 以上について、説明の後すべて承認されました。

## 公益財団法人孫中山記念会役員

## 理事長

花岡 正浩 TC神鋼不動産株式会社取締役会長

## 副理事長

魚住 和晃 神戸大学名誉教授

陳 來幸 ノートルダム清心女子大学国際文化学部学部長

## 常務理事

齊藤 和満 公益財団法人孫中山記念会事務局長

## 理事

植村 武雄 一般社団法人神戸日華実業協会会長

垣内 正雄 神戸市長室国際部長

河内 信哉 川崎重工業株式会社総務部長

黄 磷 神戸大学大学院経営学研究科教授

首藤 健一 兵庫県まちづくり部公園緑地課長

陳 光輝 ノートルダム清心女子大学情報デザイン学部教授

鳴尾 牧子 音楽家(二胡演奏家)

安井 三吉 神戸大学名誉教授

横川 太 公益財団法人兵庫県国際交流協会専務理事

林 同福 学校法人神戸中華同文学学校名誉理事長

## 評議員

石川 禎浩 京都大学人文科学研究所教授

今井 晋生 兵庫トヨタ自動車株式会社代表取締役専務

王 柯 神戸大学名誉教授

大溝 貴史 株式会社神戸製鋼所総務・CSR担当役員  
補佐兼大阪支社長

緒形 康 神戸大学名誉教授

梶谷 懐 神戸大学大学院経済学研究科教授

後藤みなみ 移情閣友の会企画運営委員長

酒井 俊 株式会社三井住友銀行公共・金融法人部  
(神戸)部長

塩見 彰浩 兵庫県産業労働部国際局長

湛 沛綸 一般社団法人日本中華総商會理事

寺谷 毅 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会理事長

内藤 良介 兵庫県神戸県民センター長

鮑 悦初 株式会社廣記商行取締役会長

不破 恵子 公益財団法人神戸国際コミュニティセン  
ター専務理事

## 監事

辻 美代 流通科学大学経済学部教授

文 曉謙 一般社団法人中華会館専務理事兼事務局長

## 孫文研究会通信

## 2024年度（4～9月）活動

- ・孫文研究会夏季特別例会：中国社会科学院近代史研究所学术交流研究会開催（6月9日 孫文記念館）

報告テーマ：

「梁啓超革命思想の再認識（1898-1903）」中国社会科学院近代史研究所賈小葉研究員

「梁啓超の対日認識の変遷と反省」中国社会科学院近代史研究所崔志海研究員

- ・『孫文研究』第74号発行（2024年7月）



中国社会科学院近代史研究所一行

## 2024年度（10月～3月）活動予定

- ・孫文「大アジア主義」講演100周年記念講演  
日 時 2024年11月30日（土） 13：30～16：30  
会 場 ラッセホール2F ローズサルーン  
神戸市中央区中山手通4-10-8

基調講演者

中島岳志 東京科学大学リベラルアーツ研究教育院教授  
タイトル：「孫文の大アジア主義演説と近代日本のアジア主義」

鼎談者

村田雄二郎 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授

川島真 東京大学大学院総合文化研究科教授

中島岳志 東京科学大学リベラルアーツ研究教育院教授

- ・孫文「大アジア主義」講演100周年記念国際学術シンポジウム

日 時 2024年12月1日（日） 9：00～17：30

会 場 神戸駅前研修センター 207室

神戸市中央区中町通2-3-1

SKホテル（旧チサンホテル）2階

基調講演者

嵯峨隆（静岡県立大学名誉教授）

タイトル：「孫文の対日観とアジア主義」

報告者

白永瑞、孫江、潘光哲、宋念申、C.A.Smith、趙軍

## 移情閣友の会通信

## \*行事等報告（2024.4-8）

- ・総会・特別講演会・懇親会…6月30日（日）

2024年度総会は、6月30日（日）

11時より孫文記念館ホールにて開催し、38名が出席、すべての議案が原案通り承認されました。特別講演会の参加者は40名。「友の会

設立40周年 移情閣コーラスとともに歩んだ日々～」と題して、NPO法人国際音楽協会張文乃理事長にご講演

いただきコーラス同好会が歌を披露しました。懇親会は会場を移し、Tio舞子7階海彩園にて、30名が参加し、

会員間の親睦と交流を深めることができました。



林会長挨拶

・移情閣コンサート 毎月1回14：30～15：30  
於孫文記念館  
今年度は中国、モンゴル、アジアの民族楽器による演奏に加え、ヴァイオリンや声楽など、中国と関係するテーマでのコンサートを開催しています。歴史のある移情閣ホールで生の演奏が聴けると大変喜んでいただき、5月以降は満席が続いており最大52名が参加しました。1周年を記念して9/14再びウー・ファンの古箏演奏。次は10/19（土）、11/4（月・祝）、④12/21（土）の予定です。

- ・会員親睦活動等

1 午餐会・講演会…①5/24②

7/24（水）於第一楼/神仙閣

参加者は①8名②13名。神戸日華実業協会と中華総商会の共催で相互の親睦と交流を

図ることができました。

2 関帝廟普度勝会見学・精進料理を楽しむ会…8月23日（金）関帝廟



講演会の様子

## &lt;今後の予定&gt;

- ・移情閣まつり2024…10月13日（日）13：00-16：00

テーマ：「中国文化と音楽を楽しもう」移情閣友の会会員・同好会による発表、コーラス・二胡演奏・民族楽器演奏・詩吟

- ・孫文2024「孫文と神戸を歩こう」…11月30日（土）11：00～

集合場所：JR元町駅（西口改札）

講師：蔣海波（孫文記念館主任研究員）

（移情閣友の会企画運営委員長：後藤みなみ）

## 編集後記

2024年4月より孫文記念館の研究員として入職いたしました。当館は孫文を顕彰する日本唯一の施設として、世界各国からのご来館者様の国際交流の場にもなっています。孫文を契機に、国際相互理解の促進に寄与することができれば幸いです。2024年は当館の開館40周年、そして孫文の大アジア主義講演100周年という記念すべき1年であり、多くの記念行事を行う予定です。各行事の詳細は、ホームページやチラシなどでお知らせしてまいります。ご支援、ご参加の程よろしくお願い申し上げます。（周游）

## 孫文記念館館報 『孫文』

第33号（2024年10月15日発行）

発行者 公益財団法人 孫中山記念会

〒655-0047 兵庫県神戸市垂水区東舞子町2051

Tel：078-783-7172 Fax：078-785-3440

e-mail：sunwen20@aiores.ocn.ne.jp

URL：https://www.sonbunkinenkan.com

（題字は孫文記念館所蔵の孫文自筆の書より。ただしオリジナルは縦書き）